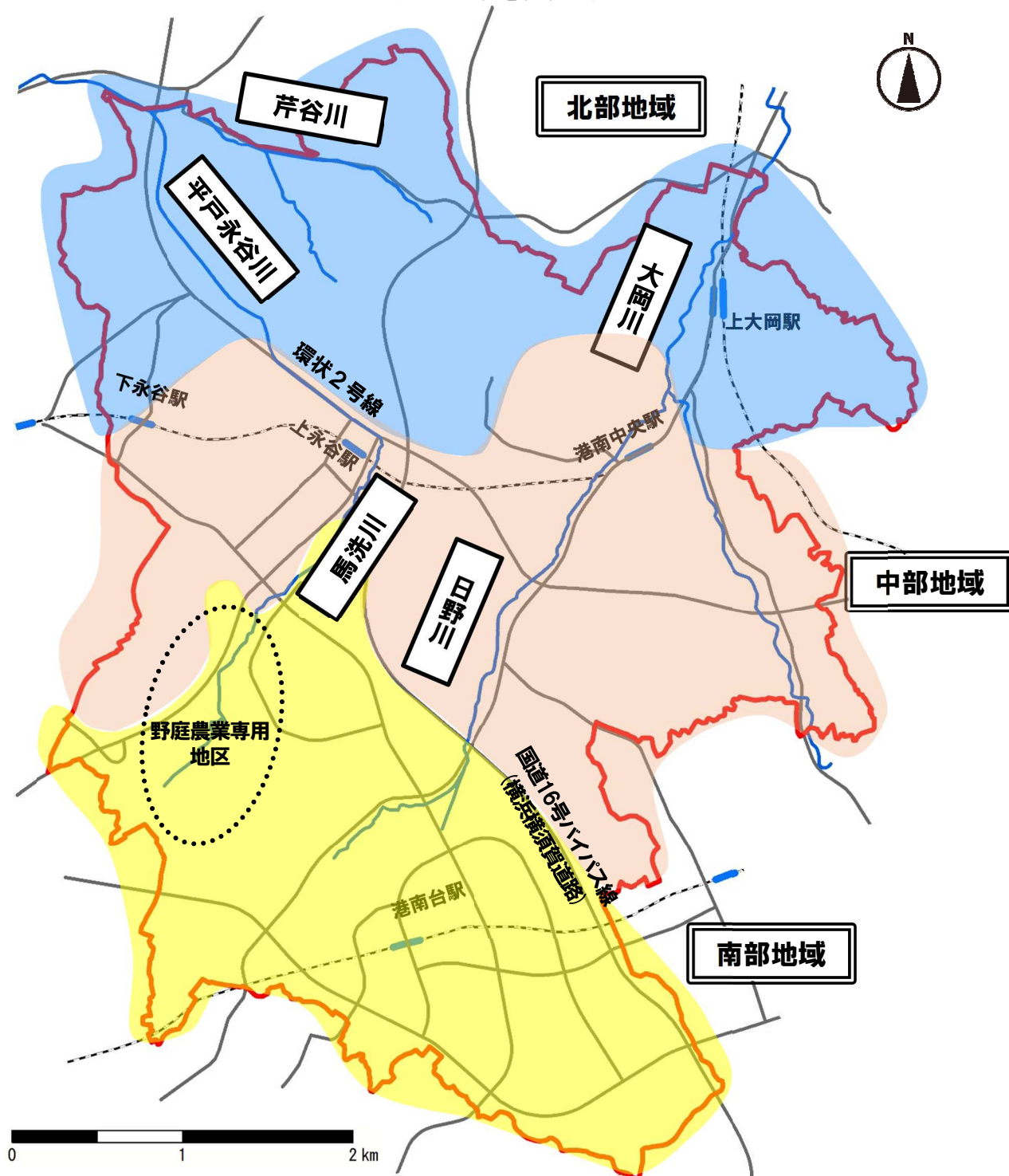


5章. 地域特性に応じた重点的な取組

- 3章で港南区の将来像を掲げ、それを実現するために4章で部門別方針を示しました。
- 港南区では、部門別方針を展開する上で、地域の特性を踏まえた取組をする必要があります。そこで、港南区内を3つの地域に区分した上で、特に重点的な取組が必要な地域を位置付けます。
- これらの地域のまちづくりは、区民と事業者、行政との協働により取り組むことが必要です。そのため、地域活動の最小単位である自治会町内会を考慮して地域を定めるものとし、各地域・部門ごとに地域の連携を図り、重点的な取組の促進に努めます。

図 重点的な取組を行う地域図



出典：横浜市 基礎調査のデータを加工(2016(平成28)年)

(1) 港南区北部地域

<地域の特性>

- 概ね環状2号線以北を想定します。
- 上大岡駅周辺は、交通基盤の整備が早くから整い、市街地再開発事業により商業・業務・文化機能及び公共サービス機能の集積が進んでおり、横浜市の主要な生活拠点としての広域的な拠点性と地域生活の拠点性の両面を持つ、港南区の中心となっています。
- 駅から離れた位置にあり、土地区画整理事業などがなされないまま古くから住宅市街地が形成された地域では、戸建住宅の密集や狭あい道路の拡幅整備の遅れにより、防災性、アクセス利便性などが課題となっています。

<基本方針>

①上大岡駅周辺の整備

- ・2号再開発促進地区（上大岡駅前地区）である上大岡C北地区においては市街地再開発事業では、老朽化した建物を更新し、防災性の向上や商業施設の拡充、歩行者の回遊性確保等を図ります。また、上大岡駅周辺では、商業振興、バリアフリー化、違法駐車・違法駐輪の解消を進めます。

<想定される重点的な取組>

- ・地域のニーズにあった多様な商業サービスの充実に向けた支援や上大岡C北地区の市街地再開発事業などによる商業機能の強化
- ・老朽化した建物の更新や道路拡幅などによる防災性の向上
- ・未利用敷地や低層利用の敷地が集積している地域の有効活用
- ・バリアフリー基本構想に基づいた駅及び駅周辺のバリアフリー化
- ・駐車場の整備、駐車禁止区域の拡大
- ・違法駐輪対策として、積極的なパトロールの実施

②安全・安心な住宅地市街地の整備

- ・北部地域は狭あい道路が多いため、防災・防犯対策を踏まえた住宅市街地の整備が望まれます。

<想定される重点的な取組>

- ・「狭あい道路の整備の促進に関する条例」に基づき指定している整備促進路線を中心として所有者協力のもと道路の拡幅、見通しの悪い交差点へのすみ切りの設置
- ・地権者、地元自治会町内会、地域住民、事業者と連携（協議会の設立など）による防災・防犯への取組
- ・まちづくりルール等の導入等による社会情勢の変化に対応できる環境づくり

③魅力ある住宅市街地の整備

- ・高齢化や人口減少に柔軟に対応し、良好な住環境の維持・向上を促進します。

<想定される重点的な取組>

- ・まちのルールづくりへの支援による住民が主体となった良好な居住環境の維持・保全
- ・まちづくりルールの見直しによる社会情勢の変化に対応できる環境づくり
- ・多世代にわたる住環境の維持・保全等について地域支えあいネットワーク等と連携した住宅市街地の活性化の検討

④交通ネットワークの整備促進

- ・幹線道路や主要な地域道路、生活道路の整備を推進し、都市の活力を高めるため安全で利便性の高い住環境の整備を促進します。

<想定される重点的な取組>

- ・幹線道路（汐見台平戸線）の整備
- ・横浜市狭あい道路拡幅整備事業の促進
- ・地域交通の導入支援、地域交通サポート事業の活用
- ・生活道路の整備についてスクールゾーン対策協議会や自治会・町内会による検討

(2) 港南区中部地域

<地域の特性>

- 概ね環状2号線以南から国道16号バイパス線(横浜横須賀道路)～野庭農業専用地区以北を想定します。
- この区域は、横浜市営地下鉄ブルーライン上永谷駅周辺や東側の旧来からの市街地、西側の大規模開発事業による市街地など、多岐にわたる住宅市街地を有しています。

<基本方針>

①港南中央駅周辺の整備

- ・2号再開発促進地区に位置付けられていることから、バリアフリー化と公共サービス機能の強化を進めます。

<想定される重点的な取組>

- ・バリアフリー基本構想に基づいた駅及び駅周辺のバリアフリー化
- ・港南区総合庁舎再整備を契機とした公共サービス施設の利便性向上、区民活動の活発化の取組

②上永谷駅周辺の整備

- ・駅周辺の活性化を推進し、区民利用施設を拡充します。

<想定される重点的な取組>

- ・駅周辺ではバリアフリー化を推進し、緑地や駅前広場の活用によるにぎわいの創出
- ・港南土木事務所移転を契機とした区民の利便施設の向上
- ・丸山台中学校区域における地域ケアプラザの整備
- ・身近な買物施設の充実等による商店街活性化の検討

③安全・安心な住宅地市街地の整備

- ・狭あい道路が多い住宅地にあっては、防災・防犯対策を踏まえた住宅市街地の整備が望まれます。

<想定される重点的な取組>

- ・「狭あい道路の整備の促進に関する条例」に基づき指定している整備促進路線を中心として所有者協力のもと道路の拡幅、見通しの悪い交差点へのすみ切りの設置
- ・地権者、地元自治会町内会、地域住民、事業者と連携(協議会の設立など)による防災・防犯への取組
- ・まちづくりルールの導入等による社会情勢の変化に対応できる環境づくり

④魅力ある住宅市街地の整備

- ・高齢化や人口減少に柔軟に対応し、良好な住環境の維持・向上を促進します。

<想定される重点的な取組>

- ・まちのルールづくりへの支援による住民が主体となった良好な居住環境の維持・保全
- ・まちづくりルールの見直しによる社会情勢の変化に対応できる環境づくり
- ・多世代にわたる住環境の維持・保全等について地域支えあいネットワーク等と連携した住宅市街地の活性化の検討

(3) 港南区南部地域

<地域の特性>

- 概ね国道16号バイパス線よりも南側の、昭和50年代に実施された土地区画整理事業などの大規模な開発事業により整備された住宅市街地及び野庭農業専用地区を含む範囲を想定します。
- この区域は、大規模な一体的面整備事業により生み出された住宅市街地が多く、道路の役割分担や公園などの市街地内空地など望ましい配置となっており、良好な住宅市街地環境を形成している区域です。
- 開発から40年程度が経過しており、子育て世代の減少、高齢化に伴う人口減少が今後も進むと考えられていることから、多様な世代が安心して暮らせる住環境の整備が求められます。
- また、戸建住宅と中高層住宅が隣接していることもあり、住宅の更新にあっては相互の居住環境への配慮が求められます。
- 地域西側および南側には、緑の10大拠点である舞岡・野庭地区及び円海山周辺地区を有しており、都市部の貴重な緑地空間を形成しています。

<基本方針>

①港南台駅周辺の整備

- ・商業、業務機能が集積しており、生活の質を向上できるよう、様々な機能の強化とゆとりある空間整備が求められます。

<想定される重点的な取組>

- ・駅周辺では、さらなる機能集積を図るとともに、バリアフリー化、緑化、オープンスペースの設置を推進
- ・地域のニーズにあった多様な商業サービスの充実に向けた支援による商店街活性化の検討
- ・既存施設の有効活用などによる、地域のニーズにあった行政サービス施設や区民利用施設の提供
- ・済生会南部病院の再編・再整備や公共・公益施設の老朽化に伴う再編・再整備
- ・地権者、地元自治会町内会、地域住民、事業者と連携（協議会の設立など）による防災・防犯への取組

②港南台周辺の大規模団地の再生及び住環境の整備

- ・多様な世代が安心して暮らせるよう、大規模団地再生の取組の支援をします。

<想定される重点的な取組>

- ・老朽化した建物の長寿命化や地域内の既存施設の活用による生活支援機能の集約・再編の取組の促進
- ・集合住宅建替えにおける、地権者の合意形成の支援や、周辺住民に配慮した適切な都市計画制度等の活用
- ・集合住宅の建替えなどに際した、景観や住宅地内にある既存の緑の保全

③野庭周辺大規模団地の再生及び住環境の整備

- ・港南区最大の集合住宅群として、多様な世代が安心して暮らせるよう、ゆとりある空間整備が求められます。

<想定される重点的な取組>

- ・市営住宅の再生に関する基本的な考え方に従った団地再生
- ・集合住宅建替えにおける、地権者の合意形成の支援や、周辺住民に配慮した適切な都市

計画制度等の活用

- ・集合住宅の建替えなどに際した、景観や住宅地内にある既存の緑の保全

④魅力ある住宅市街地の整備

- ・高齢化や人口減少に柔軟に対応し、良好な住環境の維持・向上を促進します。

＜想定される重点的な取組＞

- ・まちのルールづくりへの支援による住民が主体となった良好な居住環境の維持・保全
- ・まちづくりルールの見直しによる社会情勢の変化に対応できる環境づくり
- ・多世代にわたる住環境の維持・保全等について地域支えあいネットワーク等と連携した住宅市街地の活性化の検討

⑤野庭農業専用地区

- ・野庭農業専用地区では、生産振興や農地の利活用促進等による、持続できる都市農業を進めます。

＜想定される重点的な取組＞

- ・農作物を身近で消費できる仕組みづくりの支援
- ・農家と区民の交流の場づくりの推進
- ・市民農園の開設促進

(4) 大岡川、平戸永谷川及び周辺地域

<地域の特性>

- 大岡川は、港南区の重要な親水空間であるだけでなく、上大岡駅周辺を流れることから、親水空間や周辺地域の環境もあわせた一体的なまちづくりへの取組が求められています。
- プロムナードの整備がされ、河川清掃などの区民活動も活発で、自然への関心が高くなってきています。上流の日野川を含めた水質の保全などの取組が期待されます。
- 平戸永谷川は、河川改修工事にあわせてプロムナード整備や植栽などによる河川沿いの整備が進み、河川沿いを散歩する区民などに親しまれています。
- 区民の水辺に対する関心が高く、今ある自然を保全しようとする活動も活発になりつつあります。また、教育の現場では総合学習の場として子ども達が水に親しむ場面が増えています。
- さらに多くの区民に親しまれるためには、区民と協力して河川環境の保全や回復へ取り組む必要があります。そして、河川環境改善の取組を通して区民活動が活発になり、地域が活性化されることが期待されます。

①大岡川及び周辺地域

- ・横浜市の主要な生活拠点である上大岡駅周辺を流れる河川であることから、にぎわいのあるプロムナードとして保全するとともに、河川環境の有効な活用を促進します。

<想定される重点的な取組>

- ・区民の河川環境美化活動（水辺愛護会）の支援
- ・県や隣接区とも協力して、大岡川の活用方策の検討
- ・親水護岸（日野川）などの整備

②平戸永谷川及び周辺地域

- ・港南区の郊外を流れ、良好な周辺環境をもつ河川として、区民が散歩などを楽しめるプロムナードの保全と、学校・各種団体等の教育環境の支援を進めます。

<想定される重点的な取組>

- ・神明社や公園などの周辺施設を含めた整備
- ・区民の河川環境を良くする活動（水辺愛護会等）への支援
- ・河川環境に関する体験学習ができる場所づくりの支援
- ・環境教育を進める学校や地域の人たちによる“川の学校”の開催の支援
- ・親水護岸などの保全